

提供可能な支援の具体的な内容

当社は「照明デザイン」を通じて、生物多様性と人々の快適な視環境の両立を目指しています。具体的には、光害（グレアや過度な明るさ）を抑えつつ、観光資源や地域の魅力を引き立てる照明演出を設計します。自然と共生する照明環境づくりを模索しています。

支援目的

本取組によって、夜間の生態系に配慮した光害抑制を実現しつつ、人々が安全で快適に過ごせる視環境を提供することができます。また、地域の魅力を際立たせる照明演出により観光や交流が促進され、市民が自然や緑と触れ合う機会が増えることで環境意識の醸成にもつながります。さらに、省エネルギーを考慮した設計を進めることで、持続可能なまちづくりにも貢献できると考えています。

支援を行いたい自然共生サイトのイメージ

本取組を進めるにあたり、自然環境に強い意識を持つ企業や、植生・緑化に関わる技術を有する企業との協力を視野に入れています。さらに、里山保全や地域の自然環境を支援する団体、自治体、環境設計の専門家と連携することで、光害対策と生物多様性保全の両立を実現し、地域全体で持続可能な照明環境を整えていきたいと考えています。

自然共生サイト管理者向けコメント

今後は、都市の緑地や水辺、里地里山など多様な自然環境において「自然と共生する照明」の実践を広げていくことを目指しています。川崎市からモデル事例を発信し、環境保全と地域の魅力向上を同時に実現する取組を展開することで、他の地域にも波及効果をもたらしたいと考えています。長期的には、光を通じて人と自然が調和し響き合う都市の姿を描き、生物多様性と持続可能な暮らしの両立に貢献していくことを目標としています。

